



2022 年度事業 第 67 回施策&ビジネスセミナー
“頑張れ建設業～探せNEXT市場”

社建フォーラム

開催月日：2022 年 11 月 22 日(火)

会場：“ワークピア広島会議室”

広島市南区金屋町 1-17

【新技術・新工法（産・官・学）】

- 13 時 1. (産) コンクリート補強繊維「バルチップ」(60 分)
「コンクリート補強用繊維」の種類、性状等の解説を踏まえた補強繊維バルチップの説明。
多種繊維(天然、化学、合成)の中から、ポリプロピレン(PP)を選択し「バルチップ」を生んだ
要因、背景、現在の状況や採用実績及び今後の取り組みについて説明。
講師：森宗 義和(もりむね よしかず)
(バルチップ(株) 取締役営業部長)
- 14 時 2. (学) 繊維補強コンクリート
～ 腐食しない合成短繊維を有効利用(60 分)
「繊維補強コンクリート」の歴史に触れ、鋼繊維補強からはじまり、合成繊維を短繊維にして
活用する方法が確立されている事。ポリプロピレンは鋼材のように腐食しないため、腐食膨張によ
るひび割れも入らない。ポリプロピレン製の合成短繊維の用途は広く、高強度コンクリートの爆裂
防止、ひび割れの抑制、剥落防止などの用途例の紹介。繊維補強コンクリートの評価等。
講師：十河 茂幸(そごう しげゆき)
(近未来コンクリート 代表)
(略歴 1972 年九州工業大学開発土木工学科卒～2011 年(株)大林組退社～同年 広島工業大学工学部教授
～2018 年現在に至る) 著書：コンクリート名人養成講座(日経 BP)他多数。
(一社)コンクリートメンテナンス協会 顧問)
- 15 時 3. (官) 新技術・新工法
～新技術情報提供システム(NETIS)の活用(60 分)
新技術情報提供システム(NETIS)における、試行・活用時に必要な「新技術活用効果調査」に
ついて、作成の留意事項や必要性などを中心に、NETISの概要、公共工事における新技術活用促
進の取り組み、新技術の活用方式、及び中国地方整備局における新技術の活用状況などの情報を
交え、新技術・新工法の説明。
講師：梅木 寿明(うめき としあき)
(国土交通省 中国地方整備局 企画部施工企画課 課長補佐)
- 16 時 まとめて質疑・意見交換 (10 分)
16 時 10 分 終了 (計 190 分)

コーディネーター：中河原 達真(社建フォーラム：理事・事務局長)

継続教育(CPDS登録)：当セミナーは、(一社)全国土木施工管理技士会連合会(JCM)のプログラム認定を受け、
「講習会実施機関」としてCPDS受講証明書を発行します。受講証明書申込者には当セミナー終了後にお渡します。
JCM以外の団体の会員の方でも、建設系CPD協議会の団体であれば、ポイントは相互認証されます。
申込要領：申込書に「受講者名(フルネーム)」を記入され、事務局迄メールかFAXにてお申込下さい。
※新型コロナ等感染防止対策：人数制限70名迄(受講証明書申込優先)。マスク。換気、マイク消毒、開催中窓開放。
セミナー参加料：社建フォーラム会員：無料 / 社建フォーラム会員外：3,000円(資料・受講証明書等)。
車でお越しの方は隣接の駐車場を御利用下さい。割引料金となります。
当日予告なく演題・講師に変更が生じる事があります。

社建フォーラム(社会基盤と建設産業フォーラム)事務局長 中河原 達真

Mail: shaken@ab.auone-net.jp URL: <http://shakenf.web.fc2.com/>

TEL: 0823-55-5289 (090-7777-3419) FAX: 050-6868-4637